

【高感度エネルギーハーベスター】 Wiliot, Ltd.

①要約：

このアイデアは、高感度エネルギーハーベスターを使用して、太陽光や振動などのエネルギーを電力に変換し、無線通信用の小型 Bluetooth センサータグに供給することを目的としています。

②目的：

このアイデアの目的は、バッテリー不要で低電力な通信プロトコルを使用して通信する IoT チップに電力を供給することです。また、異なる装置や場所からの電磁波を利用して電力を収集し、様々な目的に活用することができるシステムを提供することも目指しています。

③新規性：

このアイデアは、高感度エネルギーハーベスターを使用して様々なエネルギー源から電力を収集するという新しい方法を提案しています。また、バッテリーを使用せずに常時起動可能な Bluetooth センサータグも新規性のある要素です。

④独自性：

このアイデアは、マルチレベルの電力検出ベースの PM と電源監視ユニットを組み合わせた構造で、高感度で効率的な電力生成を可能にしています。同時に、暗号化通信や測定機能、演算能力などの多機能性も独自の特徴です。

⑤経済価値：

このアイデアは、電力コストが不要なため、電力供給が必要な小型デバイスやセンサータグの開発や利用において経済的なメリットを提供します。また、製造者の追跡や危険物の管理など、様々な領域での利用が可能であり、経済的な価値を創造できると考えられます。NTT ドコモベンチャーズなどの企業からも注目を集めており、新たな価値の創造が期待されています。